

健康で文化的な

富士市の家計簿をのぞいてください

私たちが納めた税金は、どのように使われているのでしょうか。市は市の財政事情を皆さんに知っていただくため、毎年6月と12月の2回、「富士市の財政」を公表しています。

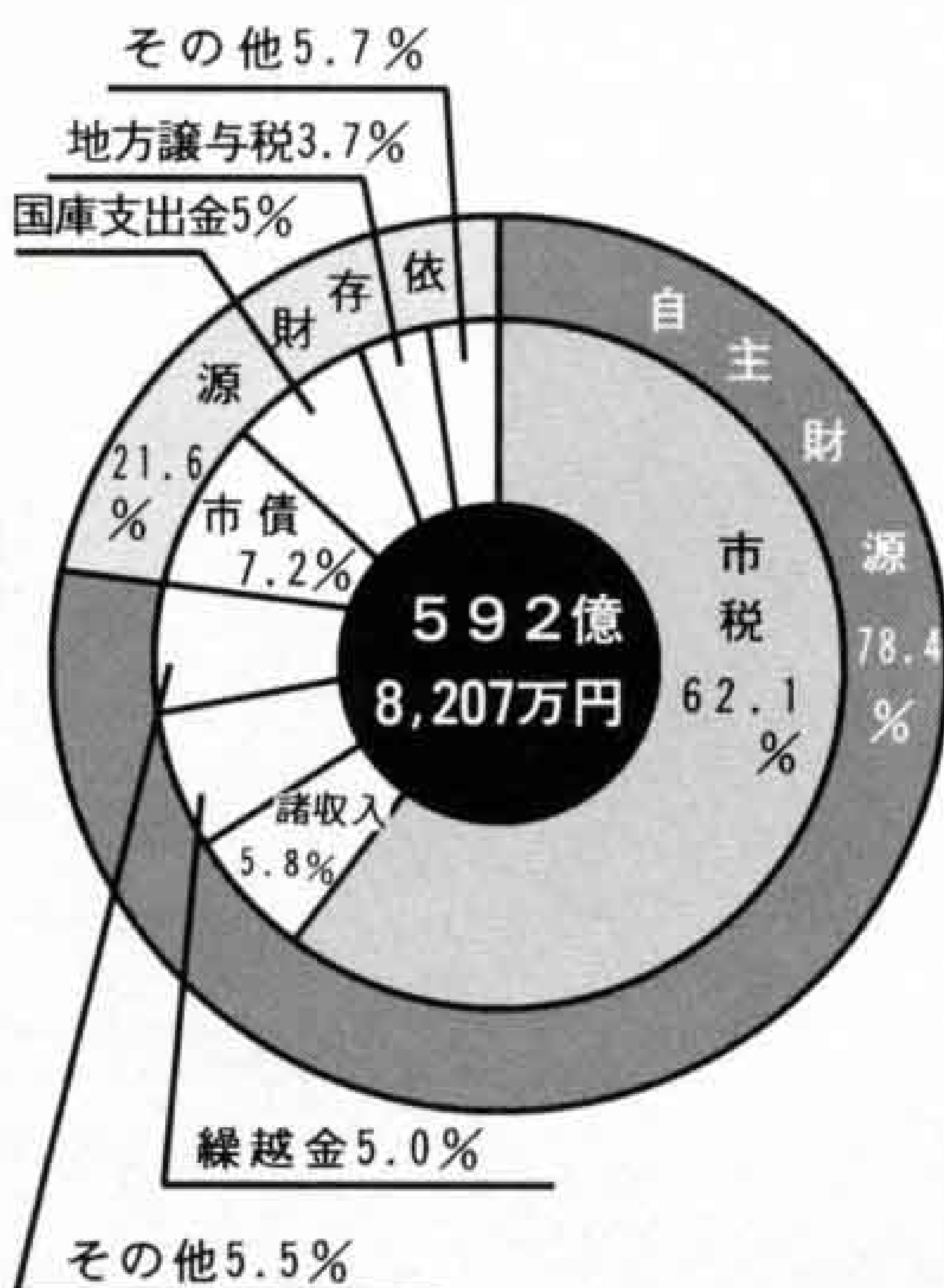
今回は、平成元年度の決算状況と平成2年度上半期の執行状況をお知らせします。

平成元年度一般会計 【一般会計とは市税収入を主な財源として、福祉・教育・道路・消防などに使われる会計です。】

歳入			
会計年度内(4/1~翌年3/31)に入ってきたお金			
科 目 別	収入 済 額	構成比	
総 額	592億8,207万円	100%	
市 税 (市民税・固定資産税など)	368億2,473万円	62.1	
市 債 (国や銀行から借りたお金)	42億3,872万円	7.2	
諸収入 (預金利子など)	34億6,515万円	5.9	
国庫支出金 (国の補助金など)	29億6,600万円	5.0	
繰越金 (前年度からの繰越金)	29億4,692万円	5.0	
地方譲与税 (国から地方に譲与されるお金)	22億1,880万円	3.7	
県支出金 (県の補助金など)	19億4,483万円	3.3	
分担金及び負担金(施設入所者の負担金など)	15億 498万円	2.5	
使用料及び手数料 (施設の使用料など)	10億8,840万円	1.8	
自動車取得税交付金 (県からの交付金)	6億4,274万円	1.1	
その他	14億4,080万円	2.4	

歳出			
会計年度内(4/1~翌年3/31)に支出したお金			
科 目 別	支 出 済 額	構成比	
総 額	560億 24万円	100%	
土木費 (道路や河川の整備など)	136億7,146万円	24.4	
教育費 (学校整備や社会教育など)	121億9,586万円	21.8	
民生費 (社会福祉など)	73億6,681万円	13.1	
衛生費 (ごみ処理や病気の予防など)	52億6,062万円	9.4	
総務費 (庁舎管理や人件費など)	49億6,839万円	8.9	
公債費 (借りたお金を返す)	46億 585万円	8.2	
労働費 (働く人のためなど)	21億2,406万円	3.8	
農林水産業費 (農林業や水産業のためなど)	19億 197万円	3.4	
消防費 (消防、水防など)	18億9,076万円	3.4	
商工費 (商・工業の発展のためなど)	15億5,228万円	2.8	
議会費 (議会のため)	4億5,604万円	0.8	
災害復旧費 (災害の復旧のため)	614万円	—	

財源別歳入



特別会計

特定の事業を行う場合、一般会計とは別に経理する会計です。(下表は財産管理特別会計を省略しました)

・歳入総額 247億8,571万円
・歳出総額 240億2,289万円

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	82億9,302万円	77億8,899万円
下水道事業	75億8,161万円	75億7,040万円
依田原新田土地 区画整理事業	4,706万円	4,680万円
富士中部土地 区画整理事業	17億6,857万円	17億6,156万円
地方卸売市場事業	3億5,807万円	3億5,561万円
駐車場事業	5,417万円	5,016万円
公共用地先行 取得事業	9,990万円	9,990万円
老人保健医療 事業	63億3,534万円	62億8,810万円

市税の内訳

総額 368億2,473万円

市民税	51.6%	189億9,279万円
固定資産税	37.8%	139億992万円
都市計画税	5.5%	20億3,674万円
その他	5.1%	18億8,528万円

ま ち づ く り を 推 進

市民1人当たりの市税負担額 16万4,638円

市民1人当たりに使った金 25万 368円

道路・河川の 整備に  6万1,123円	教育に  5万4,526円	福祉などに  3万2,936円	ごみの処理や健 康を守るために  2万3,519円
消防活動に  8,453円	産業の発展に  2万4,940円	公債費に  2万 592円	庁舎管理などに  2万4,279円

(平成2年3月31日現在の人口で算出)

市債の状況

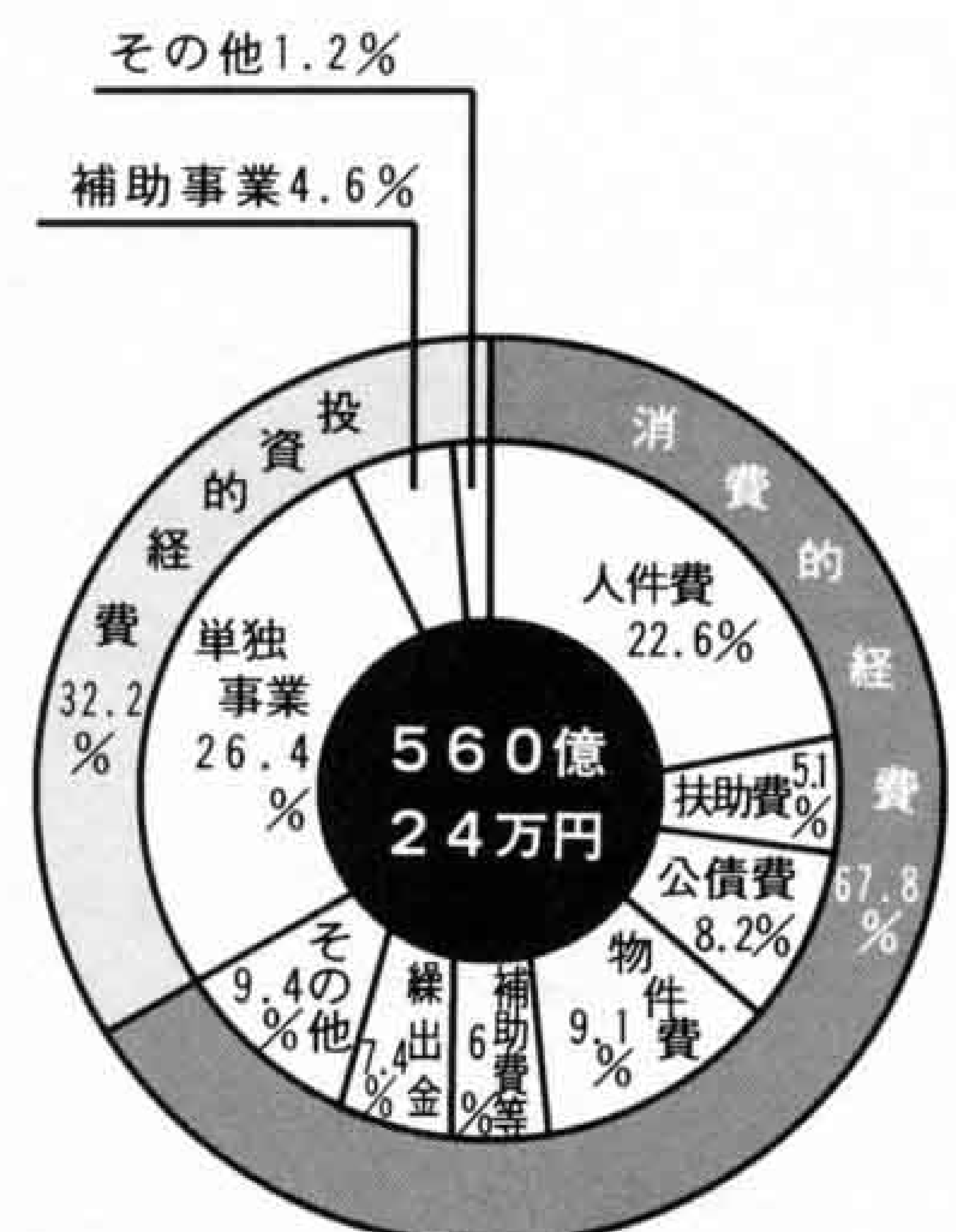
市の借金を市債といいます。市税や補助金だけでは賅えない事業を行うために、国や銀行からお金を借ります。平成2年9月30日現在の市債は次のとおりです。

- ・一般会計債 417億6,397万6,000円
- ・特別会計債 272億8,075万4,000円

市有財産の状況

有価証券 1,360万円	
土地 4,930万平方メートル	
建物 60万8,245平方メートル	
立木 25万4,395立方メートル	
車両 289台	
基金の現在高 (平2.9.30現在)	96億5,281万 9,215円

性質別歳出



Q



山田恵美さん (富士見台3)

富士市の財政は
ほかの市と比べると
どんなですか

県内主要都市の市民1人当たりに使ったお金を比べると、次のとおりです。

市名	平成元年度歳出決算額	1人当たりの額
富士	560億 24万円	25万 368円
静岡	1,184億 520万円	25万1,658円
浜松	1,330億7,414万円	26万9,861円
清水	508億2,700万円	21万 77円
沼津	514億6,512万円	24万1,912円

A

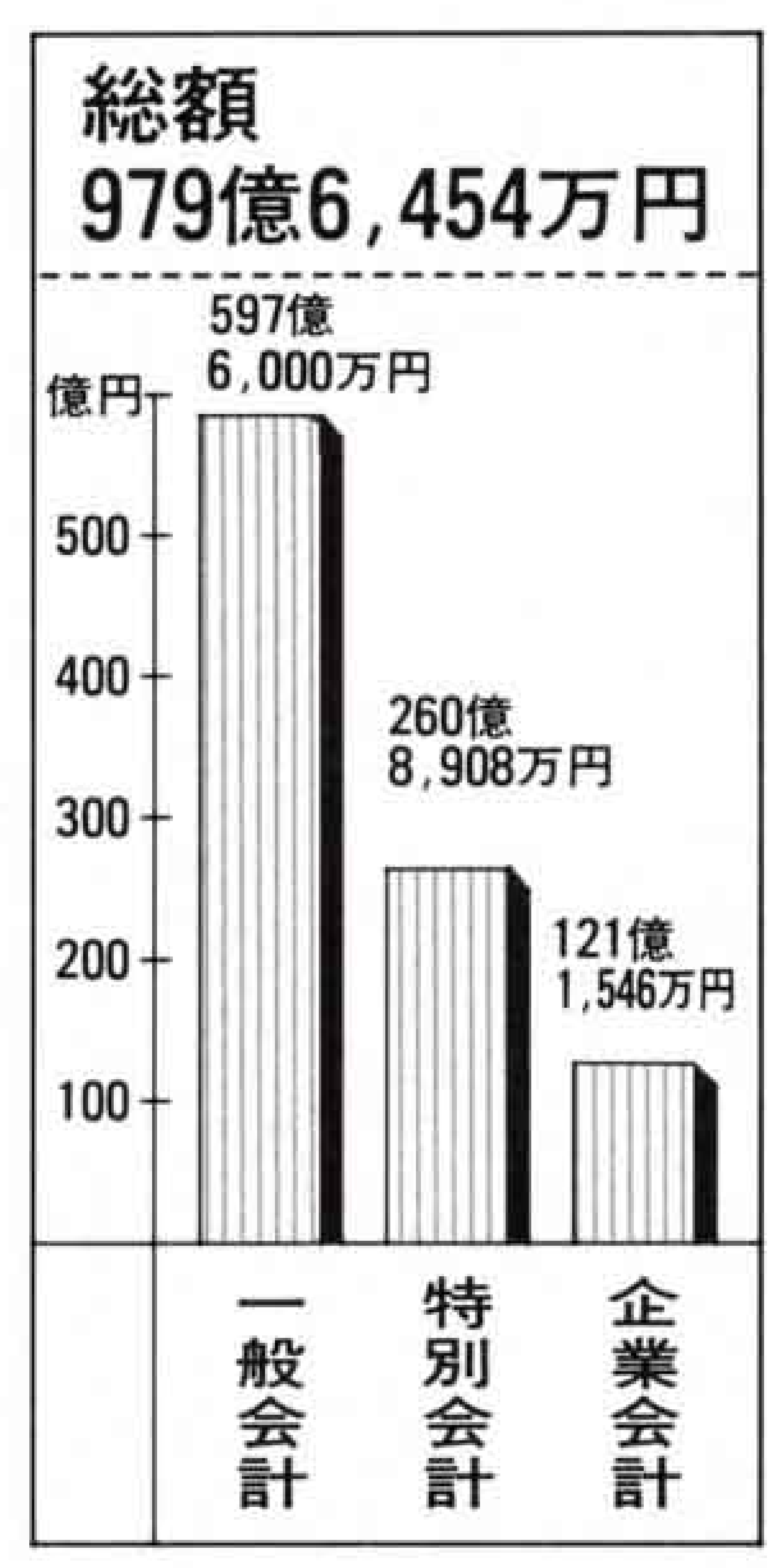
平成2年度一般会計予算と執行状況

(上段：予算額
下段：執行額)

市 税	379億1,990万円 207億7,317万円
市 債	44億3,779万円 0
繰越金	32億1,360万円 32億1,360万円
諸 収 入	31億9,086万円 4億6,787万円
国 庫 支 出 金	26億1,481万円 6億6,271万円
地 方 譲 与 税	22億5,200万円 1億5,903万円
県支出金	17億9,333万円 2億6,310万円
そ の 他	43億3,771万円 23億7,794万円

歳入

平成2年度
予算の
執行状況



一般会計は追加補正し597億円に

平成二年度の予算額は、二回の追加補正を含め、九月三十日現在で、上の表のように総額で九百七十九億六千四百五十四万九千九百九十九円となっております。一般会計は、当初予算五百七十五億五千万円に対して二十二億一千万円が追加補正されました。歳入では、市税収入が、三百七十九億一千九百九十九万円で、全体の六三・五%を占めています。

63億2,713万円 35億5,702万円	その他
21億5,184万円 8億8,323万円	消防費
48億3,744万円 13億7,526万円	公債費
54億4,642万円 19億7,662万円	総務費
57億 327万円 27億3,424万円	衛生費
78億5,335万円 35億 745万円	民生費
134億8,713万円 42億 17万円	教育費
139億5,342万円 36億9,982万円	土木費

歳出

平成元年度の企業会計決算

企業会計は、民間企業と同様に独立採算を原則とする事業について設

けられた会計で、水道事業と病院事業の2会計があります。

◆病院事業



収入合計	80億9,927万9,453円
医業収益	71億4,486万4,634円
医業外収益	9億5,441万4,819円
支出合計	80億2,315万8,565円
医業費用	74億1,187万7,526円
医業外費用	6億1,128万1,039円
純利益	7,612万 888円

◆水道事業

収入合計	26億2,710万8,548円
営業収益	23億7,464万6,176円
営業外収益	2億5,246万2,372円
支出合計	22億 322万8,345円
営業費用	17億8,227万5,631円
営業外費用	4億2,095万2,714円
純利益	4億2,388万 203円

